

資格認定フォーラム：新認定制度の紹介

ボブ・ルード (PE、CVS-Life)

2016 バリュース・サミットの資格認定フォーラムで行われた新認定制度の発表に出席することができなかった方のために、多数の変更点を紹介したいと思います。

まず、新認定制度は、経験に基づいた認定制度から、適正に基づいた認定制度に移行します。適正は9つあり、その役割はこの制度の中核となります。これら9つの適正を展開すると、40の学習目標となります。それらは下表のとおりです。

1. 情報加工	2. ファンクション	3. コスト分析	4. チーム・ファシリテーション	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 価値モデル ・ リスク・アセスメント ・ フローチャートとプロセスチャート 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ファンクション分析をする理由 ・ ファンクションの定義 ・ ファンクションの識別 ・ ファンクションの分類 ・ ファンクション一覧表 ・ FASTダイアグラム ・ ファンクション・マトリックス 	<ul style="list-style-type: none"> ・ コストモデル ・ コスト見積もり ・ パレート図 ・ 投資回収/ROI ・ 目標コスト ・ ライフサイクルコスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・ チームの醸成 ・ チームの動機付け ・ コミュニケーション・スキル ・ 時間管理 ・ 情報の引き出し方 ・ リーダーシップ・スキル 	
5. バリュース・メソドロジー	6. 事前活動	7. ワークショップ	8. 事後活動	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 歴史 ・ バリュース・メソドロジーの柱 ・ バリュースの定義 ・ 倫理 ・ 値打ち 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利害関係者の期待 ・ チーム編成 ・ 日程計画 ・ 情報収集 ・ 会場と備品 	<ul style="list-style-type: none"> ・ バリュース・メソドロジーの標準 ・ ジョブ・プランの調整 ・ ツールと成果 ・ プレゼンテーション・スキル ・ 結果の売り込み 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 提案の実行 	
	9. バリュース・プログラム開発			
	<ul style="list-style-type: none"> ・ VMプログラムの開発 ・ プロジェクトの選定 			

今後数ヶ月にわたって、私たちはモジュール I や II の講師を通して、使用していただく新しい教材を届けさせていただきます。この教材は、各コースに必要な学習目標のそれぞれに対応したものです。2017年の6月には、我々はVMAとCVSの認定試験において、これら学習目標で試行を開始します。

新制度の残りの部分は、今後4年間で移行する計画です。この4年間の内容は、以下に詳述されています。主な変更点は以下のとおりです。

- AVSは現在、VMA（バリュース・メソドロジー・アソシエイト）に置き換えられます。
- 更新には、専門力開発時間（PDH）が必要になります。
- CVS認定は、簡略化されます。

- 年間更新料と2年ごとにPDHが必要となります。

(VMAに関する部分は省略)

次に、CVS資格制度の変更カ所です。CVS認定方法が変わりました。

- 全9つの適正を扱います。
- 活動実績の要件(最低12件、480時間の実質時間)は、必要な活動経験を積み重ねやすくするために、見直されます。
- CVSのみが認定となります。記述や小論文は廃止されます。
- 今後の試験は、選択回答試験で、コンピュータ試験となります。
- 2017年6月から開始し、2年ごとにPDHが40時間必要になります。

移行期間 全4年		2016年6月	2017年6月	2018年6月	2020年6月
CVS	更新	プロセスの変更なし。 事前に支払った登録料は消化するまで繰越し	PDH制度に移行		
	維持	会員は年間90ドル 非会員は240ドル	PDH制度の開始。 2年毎に40 PDH提出。 毎年の維持費	2年毎に40 PDH提出。 毎年の維持費	2年毎に40 PDH提出。 毎年の維持費
CVS - Life	認定	2015年6月交付に公布された「CVS-Lifeの新たな認定の凍結」は有効			
	維持	維持費の開始。 会員は年間75ドル 非会員は225ドル (2020年に廃止されるまでの割引)	PDH制度の開始。 2年毎に40 PDH提出。 毎年の維持費	2年毎に40 PDH提出。 毎年の維持費	全CVS-Lifeの廃止。 CVS(2年毎に40 PDH提出)か、 CVS-Retired(PDH提出不要)を選択。 毎年の維持費はCVSと同額となる

私たちは、この新認定制度を開始するために、細部の作り込みに取り組んでいます。今後の進捗は、本バリュー・ワールドで逐次、お伝えいたします。本記事が、みなさんのお役に立つことを願っています。もし、本件に関するご意見やご提案があれば、SAVE国際協会の本部のメリッサ・ボールドウィン(Melissa Baldwin、info@value-eng.org)までご連絡ください。

ぜひ、皆さんからの適正の活用方法をお聞かせください。皆さんからの適正に関する記事や実用的な事例をお待ち申し上げます。

出典；『バリュー・ワールド』(2016年7月号、SAVE国際協会)
日本語訳；株式会社ファンクショナル・アプローチ研究所 横田尚哉